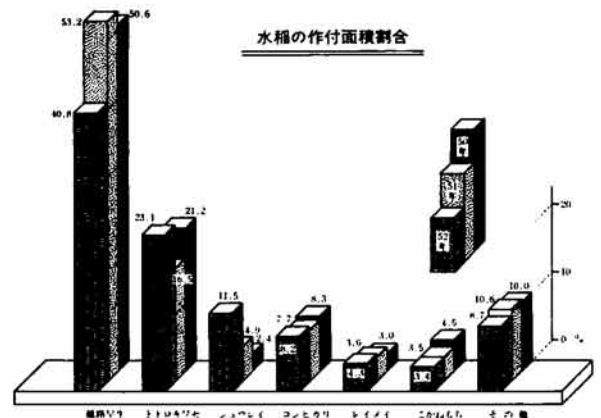


町の統計 (33)

水稲の奨励十一品種のなかでもコシヒカリ、越路早生(わせ)ホウネンワセ、越みのり、それと酒米の五品種は銘柄米と呼ばれ、新潟県が全国に誇る優れた米です。良質米の作付けがこれからの米作、とりわけ本県米作農家の生き残る最良の道であることは、農家自身も十分認識しているはずですが、そこはタメエとホンネ。町の今年の作付面積割合は、作付のない酒米を除く四銘柄米が五一・二割で昨年より十二割減、奨励品種全体で八〇・三割と同じく九割減となっています。グラフは今年の作付け品種を中心に最近三か年の品種別作付け面積の割合を表わしたものです。



共同募金

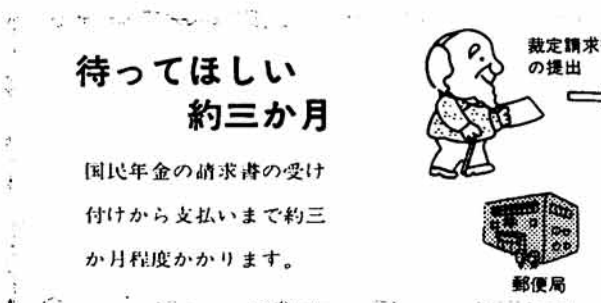
10月1日から

赤い羽根共同募金運動が十月一日から十二月三十一日までの三か月間全国一斉に始まり、町でもこの運動に合わせ、町内各世帯や関係者に募金の協力が呼びかけられる予定です。各世帯には一戸当たり、三百円程度以上の協力を得たいとしています。

赤い羽根共同募金運動が始まられてから今年には三十一回目になります。この間みんなの善意に支えられて募金額は年々順調に伸び昨年は、新潟県全体で一億五千六百万円にも達しています。町の過去三か年の実績は下の表のようになっています。

過去3か年の募金額 (三島町分) (円)

年度	大口募金		その他募金	計
	個人	法人		
49	297,615	280,400	40,700	641,225
50	453,377	303,500	52,200	830,131
51	460,974	343,600	74,200	897,937



町民アンケート

回答率は六八・一パーセント

七月下旬から八月にかけて「第一町民アンケート」が実施されました。このアンケートは、町内の有権者約五千人のなかから無作為に抽出した二百五十一人にそれぞれ調査票を宅送し、郵便で回答してもらう方法によって行われたもので、回答率は六八・一割、回答者数は百七十一人でした。

この調査結果については、現在集計と検討が行われていますが、回答者の年代別などについてみてみます。

アンケート依頼数 (人・%)

	男	女	計
アンケート依頼数	120	131	251
割合	47.8	52.2	100.0
有権者割合	47.2	52.8	100.0

年だい別回答者数 (人・%)

年だい	回答のあった数			年だい別回答割合
	男	女	計	
20歳だい	13	16	29	17.0
30 "	15	16	31	18.1
40 "	18	19	37	21.6
50 "	11	16	27	15.8
60 "	11	16	27	15.8
70歳以上	13	7	20	11.7
計	81	90	171	100.0

所得税の特別減税

お済みですか還付請求

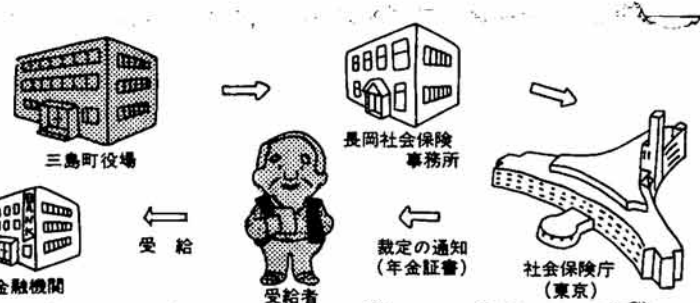
事業所得者や不動産所得者などで確定申告により納税された方は特別減税の手続きを済ませられませんか。

赤い羽根共同募金運動が十月一日から十二月三十一日までの三か月間全国一斉に始まり、町でもこの運動に合わせ、町内各世帯や関係者に募金の協力が呼びかけられる予定です。各世帯には一戸当たり、三百円程度以上の協力を得たいとしています。

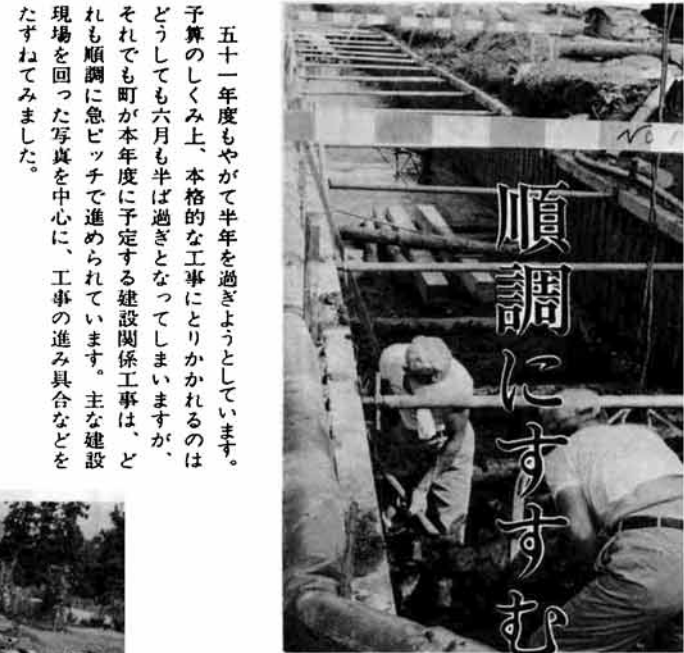
赤い羽根共同募金運動が始まられてから今年には三十一回目になります。この間みんなの善意に支えられて募金額は年々順調に伸び昨年は、新潟県全体で一億五千六百万円にも達しています。町の過去三か年の実績は下の表のようになっています。

赤い羽根共同募金運動が十月一日から十二月三十一日までの三か月間全国一斉に始まり、町でもこの運動に合わせ、町内各世帯や関係者に募金の協力が呼びかけられる予定です。各世帯には一戸当たり、三百円程度以上の協力を得たいとしています。

赤い羽根共同募金運動が始まられてから今年には三十一回目になります。この間みんなの善意に支えられて募金額は年々順調に伸び昨年は、新潟県全体で一億五千六百万円にも達しています。町の過去三か年の実績は下の表のようになっています。



写真：右上、吉崎都市下水路工事(脇野町地内)上、北部保育所建設工事、右、ガス拡張工事(中条地内)下、防火水そう工事(七日市地内)



順調にすすむ建設工事

五十一年度もやがて半年を過ぎようとしています。予算のしくみ上、本格的な工事にとりかかれるのはどうしても六月も半ば過ぎとなってしまっていますが、それでも町が本年度に予定する建設関係工事は、どれも順調に急ピッチで進められています。主な建設現場を回った写真を中心に、工事の進み具合などをたずねてみました。

○町道関係
五十二年度の町道整備路線は全部で二十二路線あります。そのうちすでに十七路線は完成または工事中です。なかでも舗装工事は順調にすすみ、ガス工事のガス管理設工事のためストップしていた大野の岡本線など二路線も着手されました。



町職員を募集します

次の要領で明春四月採用予定の町職員を募集しています。申し込みの切りは、今月二十六日。ただし郵送分は同日までの消印のあるもので三十日までに到着したものとさせていただきます。

○採用予定人員 一般事務職員

九月五日、町議会第三回臨時会が開かれ、議会に関する事項を分科会的に審議、調査などを行うため置かれていた常任委員会の委員の改選(任期満了)が行われました。三つの常任委員会の構成、および委員は次のとおりです。(◎は委員長、○は副委員長)

町議会臨時会

回総務文教◎松浦興喜知◎滝沢忠義 樺澤與伍栄、小林勇司、関根景作、元井藤作◎社会厚生◎小林太左衛門◎松浦伊智郎、谷川輔三郎、小藤津栄門、松村清吉、青柳芳野◎建設産業◎小林三郎◎小原正夫、木戸熊次、岡本正雄、中野昭二、野島雄二。

改良拡張工事は少し遅れ気味ですが、今後関係地域と精力的に話し合って少しでも早い完成をめざしたいとしています。

○都市下水路
着手以来四年目をむかえた吉崎都市下水路は今年最後の六十七区間の間で工事が行われています。完成すると総延長四百二十四メートルの本格的な下水路となり、附近一帯の排水に大きな役割を果たすこととなります。

○北部保育所
七月二十七日に着工された北部保育所の工事建設現場では、基礎コンクリートの打ち込みを終え、現在上部本体の配筋、型組み工事が行われております。柱にあたる部分はすべて丸い形に作られてお

り、いよいよ保育所の輪郭がはっきりしてきました。

○防火水そう
今年度予定されている新設防火水そうは八基、そのうち七基は国庫補助対象で、残りの一基は町単独工事によるものです。

五基はすでに工事をほぼ完了し、残る三基も遅くとも十月中には完成する予定となっています。

○ガス拡張工事
工事は平場地区からすすめられていますが、中、低圧管の埋設は道路部分についてはほぼ終わったものの、農地部分も相当あるため、約五〇割のすすみ具合、農地部分は収穫の終わるのを待って始められる予定です。天津地区についてもやがて着手される見込みです。

行政・人権合同相談所が開かれます

ところと き

町総合福祉センター 10月19日(木) 9:00-11:30

日吉支所 10月20日(木) 9:00-15:00

●日ごろお感じのことをどなたでもお気軽にご相談下さい。